

被扶養者申請理由書(兼現況届)

被扶養者として申請する者の状況	申請する者の氏名	健保 花子		被保険者との続柄	妻	年齢	56 歳	
	配偶者の有無	有・無 (① 離婚 ② 死亡 ③ 未婚)						
	収入の状況	1. 収入がない ⇒ 12か月以内に退職している場合は下記3.以下にお進みください。						
		2. 収入がある						
		収入の種類(年間収入)						
		① 給与収入(賞与・交通費を含む)						円
		(注) 勤務開始直後等の理由で3か月分の収入実績がない場合は後日提出の誓約書を別途提出してください。						
		② 年金収入(老齢・遺族等)						円
	③ 事業収入(不動産、個人事業、農業等) 【総収入額-経費】						円	
	(注) 総収入額から当該事業遂行のための直接的経費を差し引いた額(税務署で認められる必要経費とは異なります。) *減価償却費、修繕費、固定資産税、損害保険料等は控除対象外							
④ その他(利子・配当及び傷病手当金等)						円		
3. 雇用保険の受給(12か月以内に退職した場合)								
① 受給中(基本手当日額が基準額未満)						日額	円	
② 受給待期中						受給開始日	年 月 日	
③ 受給延長中						年 月頃まで		
④ 今後申請予定						年 月頃		
⑤ 受給しない(受給要件に該当しないを含む)								
⑥ 未加入 (理由)								
4. 同居者	氏名	年齢	続柄	職業・学生	年間収入(円)	(注) ・被保険者と同居している場合は、被保険者についても記入してください。 ・続柄は被保険者との関係を記入してください。(下記他の扶養義務者欄についても同様)		
	健保 太郎	57	本人	〇〇機構	744万円			
	健保 次郎	22	二男	大学4年	0			
5. 等者他(の兄扶状弟養況姉義務妹務)	氏名	年齢	続柄	職業・学生	年間収入(円)	家族構成	対象者への	
	該当なし							
	「4. 同居者」欄は、被保険者の配偶者又は子が認定の対象である場合に限り、原則として、申請対象ではない被保険者の子・父母については記入不要です。(例: 会社員のため申請の対象ではない同居する長男) ※ 当組合が必要と判断した場合は記入を求める場合があります。							
6. 被保険者の配偶者の状況		配偶者の有無	有・無	*有の場合は、下の7.「夫婦共同扶養の場合」欄について記入してください。				
7. 夫婦共同扶養の場合		被保険者の年間収入			円	配偶者の年間収入		
8. 父母のうち一人を扶養申請する場合		もう一人の親の年間収入			円			
9. 今回、被扶養者として申請することになった理由		① 被保険者が資格を取得したため			取得日	〇年 〇月 〇日		
		② 結婚したため			入籍日	年 月 日		
		③ 離職したため			離職日	年 月 日		
		④ 雇用保険受給終了のため			終了日	年 月 日		
		⑤ 年間収入(見込)が基準額未満のため			年間収入	円		
		⑥ その他						
10. 現在あるいは以前に加入していた医療保険		① 健康保険(協会けんぽ・組合) ② 共済組合 ③ 国民健康保険 ④ その他 【名称】 〇〇〇健康保険組合						
11. 別居の場合の送金状況		1か月の仕送り金額			円			

(留意事項)

- 該当するものを○で囲み、必要事項を記入してください。
- 記載事項欄のうち、該当事項がない場合は「該当なし」と記入してください。
- ここに記載された個人情報は、本申請に係る業務処理の目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

経済産業関係法人健康保険組合理事長 殿

令和〇年〇月〇日

記号: 〇〇〇 番号: 〇〇〇〇

被保険者氏名 健保 太郎